



かみおおの



水戸市立上大野小学校
学校だより No.17
令和8年3月23日

「一人一人が輝く」：人となかよし 本となかよし 自然となかよし

令和7年度 大きく成長しました！上大野っ子

この一年間、上大野小の子供たちは、学習をはじめ、運動、係や委員会活動、清掃活動、学校行事において、みんな一生懸命取り組んできました。目標に向かってどんな方法が良いか考え、試行錯誤したり、友達と協働して互いに学び合ったりすることで、力を伸ばしてきました。その成果は、授業に向かう姿勢や、掃除の取り組み方、さらには学力診断のためのテスト（4～6年生実施）の結果にもあらわれていました。また、様々な活動を通して、相手の気持ちを考え、思いやりと感謝の心が育ってきました。

上大野小の子供たち一人一人が成長し、次の学年への希望を胸に、進級します。

保護者、地域の皆様には、子供たちの教育のために温かいご支援をいただき、ありがとうございました。

第79回卒業式 未来にはばたけ！十人十色の6年生

6年生10名一人一人が、背筋を伸ばして卒業証書を受け取り、自分の夢や中学校での抱負を堂々と発表しました。「お別れの言葉」では全員が演台前に整列し、入学から現在までを懐かしく振り返り、家族や先生に向けて感謝のメッセージと合唱。在校生も心を込めて呼びかけと校歌を贈りました。来賓の皆様からも温かい言葉をいただきました。保護者も教職員も感無量で、たくましく成長した卒業生の姿をじっと見つめていました。感動あふれる卒業式でした。卒業生一人一人が、上大野小を卒業した誇りを胸に、これからも自分らしく輝き続ける姿を、職員一同ずっと応援しています。



在校生からのエール！6年生を送る会

5年生が中心となって企画運営した送る会。はじめは、6年生と楽しい思い出をつくるゲーム「全校かくれんぼ」。かくれるのは6年生。1～4年生が探します。5年生は、進行と安全の見守りです。後半は、在校生からの歌や動画、縦割り班で作ったプレゼントの贈呈。照れくさそうな笑顔の6年生と、少し頼もしくなった来年度のリーダー5年生が印象的でした。



卒業記念 松浦加奈先生とのお茶を楽しむ会

陶芸家 伊藤瓢堂先生のご遺志を受け継いだ、松浦加奈先生と魁の会の皆さんによる作陶教室。6年生が卒業記念のお茶会を行いました。6月に作った茶碗を、松浦先生が山形の窯で焼いて、深い輝きの黒楽茶碗に仕上げてくださいました。水戸の土を使った、世界に一つしかない自分の抹茶碗です。

茶道の心得や礼の仕方を松浦先生に教えていただきながら、子供たちが保護者の皆さんに感謝を込めてお茶を点ててあげました。

作陶教室と今日のお茶会を通して、地元の七面焼きの発見、茶道との出会い。卒業を前に、すばらしい記念となりました。

